

VII 文 化

1 平成 29 年度の施策の重点

市民文化の振興施策としては、文化団体の支援のほか、市美術展や市民芸術祭等の開催及び『文芸三島』の発刊を通じ、市民の自主的な文化活動への参加機会の拡充と啓発を図る。

市の文化振興施策を総合的かつ計画的に推進し、心豊かな市民生活及び市民等が将来にわたり誇りと愛着を持つことのできる活力に満ちた地域社会の実現に寄与することを目的として、平成 26 年 6 月には県内市町では初となる三島市文化振興基本条例を施行した。平成 28 年 3 月には三島市文化振興基本計画を制定し、この計画に基づき、文化振興施策に取り組む。

市民文化会館については、平成 3 年 4 月の開館以来 26 年が経過し施設の老朽化が著しいため、平成 28 年度に三島市民文化会館改修基本計画を策定した。平成 29 年度は、この計画に基づき、先行して大・小ホール特定天井補強工事実施設計を行う。

文化財保護・保存・活用においては、先人の築いた歴史的な文化遺産の後世への継承を図るため、国・県・市指定文化財についての保存状況の把握等に努めるなど、歴史を生かしたまちづくりの中核となるよう、環境の整備・充実に努める。向山古墳群は、第 16 号墳が平成 28 年 3 月 18 日付で追加指定され、現存する古墳 14 基全てが静岡県指定史跡となった。今後は未整備の 16 号墳を保護・保存するため維持管理業務を継続すると共に、国の史跡指定に向けて準備を進めていく。また、平成 24 年度から 7 ヵ年計画で行っている史跡山中城跡再整備事業において、平成 29 年度は岱崎出丸一ノ堀の一部を整備する予定である。

平成 25 年 11 月にリニューアルオープンした郷土資料館の平成 29 年度事業は、『三島のたからもの』、静岡県立美術館の移動美術展等の企画展を 4 回実施するほか、主に子どもをターゲットとした体験学習講座『郷土教室』を「郷土資料館ボランティアの会」と協働で年間 22 回開催する予定である。

2 文化振興

文化の薫り高いまちづくりを進めるため、文化団体が自主的に企画実施する事業の支援を行い、また文化団体等との共催事業並びに教育委員会主催事業

を実施し、市民文化の高揚に努めた。

(1) 第 64 回三島市美術展

- 日本画、洋画、彫刻・工芸、写真、書道の展示。
- ・期 間 平成 28 年 6 月 21 日(火)～6 月 26 日(日)
- ・会 場 市民生涯学習センター（市民ギャラリー、多目的ホール、講義室、ホワイエ）
- ・主 催 三島市美術展実行委員会
三島市教育委員会
- ・内 容 市民の美術創作活動の発展と鑑賞の機会として実施し、263 点の応募があり、1,955 人が来場した。

(2) ふじのくに野外芸術フェスタ 2016

- ・期 日 平成 28 年 7 月 9 日(土)～18 日(月・祝)
- ・会 場 三島市内（楽寿園、旧中央幼稚園など）
- ・内 容 カムチャッカ・カンパニーによる路上パフォーマンス「三島の異邦人」及び体験型パフォーマンス「ライフ・アット・中央幼稚園～ふしぎなじかんのながれるところ～」を実施し、717 人が来場した。また、SPAC - 静岡県舞台芸術センターによる現代神楽パフォーマンス「古事記エピソード1 ヤマトノオロチ!」を開催し、600 人が来場した。

(3) 第 48 回三島市民合唱祭

- ・期 日 平成 28 年 9 月 11 日(日)
- ・会 場 市民文化会館（大ホール）
- ・主 催 三島市合唱協議会
三島市教育委員会
- ・内 容 合唱サークル 42 団体 930 人が出演して日ごろの練習成果を発表し、1,330 人が鑑賞した。また、声楽家の大貫浩史氏を招き、各出演団体に助言をいただいた。

(4) みしまの文化百花繚乱

- ・期 間 平成 28 年 9 月～11 月
- ・主 催 みしまの文化百花繚乱実行委員会
- ・内 容 9 月～11 月にかけて開催される 104 件のプログラムをパンフレット及び WEB にて情報発信した。また、プログラムのうち特にその開催効果が期待される 15 件について補助金を交付した。

(5) 第 54 回三島市民芸術祭

- ・期 間 平成 28 年 10 月 5 日(水)～30 日(日)
- ・会 場 市民文化会館(大ホール、小ホール)、市民生涯学習センター(市民ギャラリー、多目的ホール)
- ・主 催 三島市文化芸術協会
三島市教育委員会
- ・内 容 美術、いけばな、写真、書道、邦楽・洋楽、芸能・ダンス・吟詠詩舞、日舞、茶席の 8 部門に 43 団体が参加して日ごろの研鑽の成果を発表し、期間中 4,616 人が鑑賞した。

(6) 「刀剣乱舞-ONLINE-」コラボレーション企画

- ・期 日 平成 28 年 11 月 12 日(土)～2 月 19 日(日)
- ・会 場 佐野美術館、郷土資料館
三嶋大社宝物館、総合観光案内所
- ・内 容 佐野美術館特別展「名刀は語る 磨きの文化」の開催にあわせ、PC ブラウザ&スマホ向けゲーム「刀剣乱舞-ONLINE-」とのコラボレーション企画を実施。本ゲームに登場する刀剣男士と呼ばれるキャラクターの等身大パネルや描き下ろしイラストの展示、市内の文化施設を巡るスタンプラリーなどを行った。

(7) みしま音楽の日～市民参加型 3 世代コンサート

- ・期 日 平成 28 年 11 月 13 日(日)
- ・会 場 市民文化会館(大ホール)
- ・主 催 みしま音楽の日実行委員会
- ・内 容 アンサンブル、コンチェルト、三島フィルハーモニー管弦楽団と吹奏楽・合唱の共演の 3 部構成による市民参加型 3 世代コンサートを実施した。308 人が出演し、1,214 人が鑑賞した。

(8) 静岡県巡回劇場

- ・期 日 平成 28 年 11 月 28 日(月)
対象 坂小学校全校児童 約 100 人
会場 坂小学校体育館
平成 28 年 11 月 30 日(水)
対象 南小学校全校児童 約 580 人
会場 南小学校体育館
- ・主 催 三島市教育委員会、静岡県、(公財)日本青少年文化センター
- ・内 容 市内の小中学校を対象に、優れた舞台芸術の鑑賞機会を提供すべく、平成 28 年度は演劇の鑑賞を行った。

(9) クリエイティブファクトリー事業

国の地方創生加速化交付金を活用し、多様な人材が地域で活躍する機会や働く場づくりと産業振興を図るため、「共創のまち MISHIMA」クリエイティブ・ブランディング・プロジェクトの一環としてクリエイティブファクトリー事業を実施した。

ア クリエイティブ未来会議

クリエイティブシティみしまの推進のため、平成 28 年度三島市クリエイティブシティ推進事業ディレクターに任命したスーパークリエイター「うるまの部屋」参加のもと、三島市にゆかりのある 10 名により、クリエイティブシティのあり方、実現に向けた取組みについて協議を重ね、提言書を作成した。

- ・期 間 平成 28 年 8 月から 3 月まで 7 回会議開催
- ・市長への提言 平成 29 年 3 月 17 日(金)

イ うるまの部屋・エノキの小屋

三島市民文化会館 2 階ロビーを活用して、「あなたにとってクリエイティブとは何か」をテーマに、市民主役の対談トークショーシリーズうるまの部屋・エノキの小屋を開催した。

- ・うるまの部屋 平成 28 年 9 月 16 日(金)～ 6 回
- ・エノキの小屋 平成 28 年 10 月 7 日(金)～ 5 回
- ・対談者 国立遺伝学研究所教授 有田正規氏
和太鼓&パーカッション奏者 片岡亮太氏
さいとうフルーツ代表取締役 斉藤公宝一氏ほか

- ・参加者 延べ 243 人

ウ 熱血! デザイン塾@三島

創造産業の活性化を目的に市内及び近隣のクリエイターと企業(クライアント)がチームを組んで、新しいプロジェクトを創出するための実践的人材育成セミナーを開催した。

- ・参加者 デザイナー・クリエイター 12 人
企業・団体 三島信用金庫など 8 者

- ・期 日 平成 28 年 9 月 23 日(金)～平成 29 年 1 月 27 日(金)まで 7 回の講座開催

・プレゼンテーション

- 平成 29 年 2 月 17 日(金) 生涯学習センター
- ・講 師 浅井由剛氏 (株)カラーコード代表取締役
岡村英明氏 (株)ナーベ代表取締役

(10) クリエイティブワークショップ

ア らくがきワークショップ(アニメーション制作)

- ・期 日 平成 28 年 12 月 14 日(水)、15 日(木)
対象 西小学校 6 年生 58 人
平成 28 年 12 月 21 日(水)、22 日(木)

- 対象 坂小学校全校児童 79人
- ・内容 スーパークリエイター「うるまでのび」によるアニメーション制作のワークショップを実施した。
- イ 見えないものを見るチカラ (演劇)
 - ・期 日 平成29年2月22日(水)
 - 対象 西小学校4年生 74人
 - 平成29年2月24日(金)
 - 対象 佐野小学校4年生 54人
 - ・内容 劇作家・演出家の内藤裕敬氏による演劇ワークショップを開催した。

(11) 文芸三島第39号発行

- ・発行日 平成28年12月14日(水)
- ・発行 三島市教育委員会
(編集 文芸三島編集委員会)
- ・内容 小説、評論、随筆、詩、短歌、俳句、川柳、はめ字文の8部門に122作品の応募があり、700冊を発行した。

(12) 第35回三島市民演劇祭

- ・期 日 平成29年2月19日(日)
- ・会 場 市民文化会館(小ホール)
- ・主 催 三島市民演劇祭実行委員会
三島市教育委員会
- ・内容 アマチュア演劇活動の支援と市民の演劇鑑賞の機会として実施。6団体の上演を、456人の市民が鑑賞した。

(13) 佐野美術館特別展の共催

- ア 「銅版画家・浜口陽三 やわらかな間の中で」
 - ・期間 平成28年4月23日(土)～6月5日(日)
 - ・内容 日本を代表する銅版画家・浜口陽三の小学生時代のスケッチや、若い頃の油彩画をはじめ、代表作を含む約70点を展示。
 - ・入場者数 3,237人
- イ 「日本近代洋画の巨匠 和田英作展 こころの情を描く」
 - ・期間 平成28年6月11日(土)～8月7日(日)
 - ・内容 日本近代洋画の巨匠・和田英作の素描や下絵、装幀画を含む約90点を展示し、70年の画業を紹介。
 - ・入場者数 7,820人
- ウ 「杉山明博 造形の世界 -アートでZOO・あかりの造形・日本人のこころとかたち」
 - ・期間 平成28年8月13日(土)～9月22日(木・祝)

- ・内容 木を使ったユニークな造形作品で知られる杉山明博。「アートでZOO」や、「あかりの造形」「日本人のこころとかたち」の3部構成により、豊かで実践的な遊びと学びの世界を紹介。

- ・入場者数 4,781人

エ 「横山大観 大気を描く」

- ・期間 平成28年10月1日(土)～11月6日(日)
- ・内容 明治から昭和にかけての日本画壇の重鎮、横山大観のゆかりの地伊豆における初の回顧展。富士山をモチーフに、日本画家としての究極の美を目指した大観の代表作約70点を展示。

- ・入場者数 17,517人

オ 「名刀は語る 磨きの文化」

- ・期間 平成28年11月12日(土)～2月19日(日)
- ・内容 当館所蔵・寄託の刀剣を通して、今日に至るまで変わらぬ輝きを放つ日本刀の美と、それを絶えず磨き続け、次代に伝えてきた日本人の美意識を顕彰し、多くの人の手に渡ることによって生み出された名刀の物語を紹介。

- ・入場者数 27,149人

カ 「佐野美術館のおひなさま」

- ・期間 平成29年2月25日(土)～4月2日(日)
- ・内容 江戸中期に流行した享保雛、優雅な古今雛に加え、江戸時代の雛飾りや家一軒より高価といわれた大正時代の御殿飾りなど、当館所蔵・寄託の雛人形を一堂に展示。

- ・入場者数 5,727人

(14) 文化振興審議会

文化の振興を図るため、基本計画の策定、その他文化の振興に係る重要事項に関する事項について調査審議するため、審議会を開催した。

三島市文化振興審議会委員名簿

任期 H28.10.1～H30.9.30

職名	氏名	選出区分※
会長	平野 雅彦	1
副会長	榎山 好実	2
委員	井島 真知	4
委員	岩本 圭司	4
委員	神山 眞理	1
委員	志村 肇	5
委員	杉山 朋子	4
委員	中村 麻美	3
委員	橋本 敬之	2

委員	宮西 達也	1
委員	後藤 淳	6

※選出区分

- 1 学識経験者
- 2 文化団体を代表する者
- 3 学校教育関係者
- 4 事業者を代表する者
- 5 市内に居住する者
- 6 その他教育委員会が必要と認める者

(15) 教育委員会後援の承諾

文化団体等が主催する催物や行事の趣旨に賛同し、102件の申請を承諾した。

3 文化財保護

文化財は、祖先から引き継いできた大切な歴史的遺産である。開発の激しい現代にあって、行政の施策を通じて、保護保存を図り、さらにこれら文化財を活用して行くことが必要である。現在三島市では、埋蔵文化財の発掘調査や整理調査を実施して記録保存に努めるほか、指定文化財の保護と現状の把握、向山古墳群や史跡山中城跡の保存と活用、箱根旧街道・推定平安鎌倉古道の維持管理、各種文化財候補物件の調査、啓発活動等の実施に努めている。

平成 28 年度は、昨年度に引き続き史跡山中城跡の再整備を行ったほか、日常の維持管理業務として山中城跡では樹木刈り込み等、箱根旧街道・推定平安鎌倉古道では下草刈りを年 2 回実施した。箱根松並木では、病害虫から松を守り育成するため、薬剤注入・薬剤散布等によって保護するとともに、遊歩道の清掃等環境保全に努めた。埋蔵文化財では、開発事業等に伴う事前の発掘調査により遺跡の記録保存を実施した。

(I) 文化財保護審議委員会

文化財の保存及び活用をはかるため、審議会を開催し、各種文化財に関する審議を実施した。

三島市文化財保護審議委員会委員名簿

任期 H27. 12. 1～H29. 11. 30

職名	氏名	専門分野
委員長	鈴木勝彦	歴史
副委員長	迫田信行	歴史
委員	太田新之介	建築
委員	佐藤孝子	美術・工芸・民俗
委員	鳥居靖	歴史
委員	魚尾孝久	国文学

委員	河内 えり子	絵画
委員	廣瀬 進	分子生物学・遺伝学
委員	増島 淳	地質・自然
委員	袴田 稔	歴史・考古

(2) 箱根旧街道・推定平安鎌倉古道管理事業

ア 箱根松並木の保護保存

江戸時代の東海道を偲ぶ大切な文化財として、箱根松並木を含む箱根旧街道の 7 区間が平成 16 年 10 月に国指定史跡となった。

現存している箱根松並木を保護保存するための様々な保護策として、11 月から 3 月にかけては、松毛虫防除のためのコモ巻、2 月には松に寄生するマツノザイセンチュウ防除の薬剤注入を実施した。

また、平成 28 年度は、松毛虫の異常発生に対応して、薬剤散布を 6 月と 7 月に 2 回実施した。

さらに、枯死した松や虫害等のため倒木の危険のある松の伐採、宿り木の駆除を実施して、松並木全体の安全管理と健全な育成に努めている。

イ 箱根旧街道の管理

箱根旧街道は、江戸時代の大切な文化遺産であり、その保護保存を図るため、山中、笹原、市山の各地区に委託して、下草刈り業務を実施した。また、雨水による土砂流入のため、山中新田願合寺地区において石畳上の土砂搬出業務を実施した。

ウ 推定平安鎌倉古道の管理

旧東海道が整備される以前の街道で、平安時代から室町時代まで利用された古道であり、その保護保存を図るため、元山中地区に委託して、下刈り業務を実施した。

(3) 史跡山中城跡維持管理事業

昭和 9 年 1 月、国指定史跡となった史跡山中城跡は、昭和 56 年、史跡公園として開園、以来、広く市民に親しまれている。平成 28 年度は、史跡環境を維持するため、外部委託による雑木雑草の除去や芝生の維持管理業務、樹木刈り込み業務を行った。

(4) 史跡山中城跡再整備事業

日本における中世城郭跡整備の先駆けとして、昭和 49 年より全面的な復元整備が行われた史跡山中城跡は、障子堀など後北条流の築城術が実際に見学できる歴史学習の場で、全国の城郭跡整備のモデルとしても広く活用されている。しかし、整備後 40 年以上が経過し、堀や土塁の崩落、張芝の枯損が著しく、遺跡の保存そのものが危うい状況となっているため、

平成 24 年度から平成 30 年度までの 7 ヶ年計画で、城内施設の再整備を行っている。

平成 28 年度は、本丸西堀、二ノ丸虎口土塁、兵糧庫排水施設（国道接続部分）の再整備を行った。

(5) 向山古墳群維持管理事業

平成 11 年 3 月 15 日に静岡県指定文化財（史跡）に指定された向山古墳群は、三島市に残る貴重な古墳群の一つである。前方後円墳 2 基、円墳 12 基が現存している。平成 28 年 3 月 18 日に 16 号墳が静岡県指定文化財（史跡）に追加指定されたことにより、現存する 14 基全てが静岡県の指定史跡になった。古墳時代前期から後期前半にかけて築造された古墳群としては、その基数、群の規模、墳丘の遺存状況からみて、県内屈指のものである。

平成 23・24 年度の向山古墳群公園整備事業により、18,233 ㎡の公園整備が終了し、平成 25 年 4 月 29 日に静岡県指定史跡向山古墳群公園として開園した。

また、未整備の向山 16 号墳の保護保存を目的に、下草刈り業務を 2 回実施した。

(6) 歴史的風致維持向上計画推進事業

「地域における固有の歴史及び伝統を反映した人々の活動と、その活動が行われる歴史的価値の高い建造物及び周辺の市街地が一体となって形成してきた良好な市街地の環境」を歴史的風致とし、三島市では、「三嶋大社例大祭とつけ祭り」、「三島市の特徴的な地域信仰」、「市街地のせせらぎ」、「坂の集落の営み」を歴史的風致と定め、これらの歴史的資源を積極的に活用した三島らしいまちづくりを推進していくため、「三島市歴史的風致維持向上計画」を策定し、平成 28 年 10 月 3 日に国の認定を受けた。

(7) 埋蔵文化財発掘調査及び調査報告書の発行

三島市では、埋蔵文化財が所在する周知の遺跡として、487 ヶ所を「三島市遺跡地図」に記載している。これらの遺跡は、我々の祖先の生活や文化を伝える大切な資料であるので、土木工事等の開発事業が行われる場合には、保護保存を大前提に発掘調査等を実施し、記録保存に努めている。

平成 28 年度におけるこれら埋蔵文化財発掘調査の概要は、別表「平成 28 年度 確認・発掘調査事業一覧表」のとおりである。

(8) 文化財愛護・啓発事業

文化財防火デー

貴重な文化財を火災から守るため、三嶋大社、佐野

美術館及び楽寿園において、平成 29 年 1 月末から 2 月上旬、消防署などの協力を得て放水や消火訓練等を行い、文化財愛護の意識高揚が図られた。

(9) 指定無形民俗文化財への助成

静岡県指定無形民俗文化財「三島囃子」を伝承する三島囃子保存会に対し、平成 28 年度、同会が技術継承のため実施している活動に係る事業費の一部を助成した。

(10) 三島市指定文化財への補助

龍澤寺が、平成 28 年度に実施した三島市指定文化財である「隠寮内入江長八鍔絵細工」の修復事業に対し、事業費の一部を補助した。

(11) 国・県・市指定文化財、国登録有形文化財

三島市には数多くの文化財が残っている。国指定文化財は27件（実指定26件）あり、絵画2件、彫刻1件、工芸品12件、書跡3件、古文書1件、建造物1件、名勝1件、史跡3件、天然記念物2件となっている。重要美術品は1件である。また、建造物を対象として、8件が国登録有形文化財とされており、伝統的木造工法による建造物や三嶋大社周辺に建てられた商店、モダニズム風を基調として建てられた旧測候所庁舎などが登録されている。県指定文化財は13点あり、絵画2件、彫刻1件、工芸品3件、典籍2件、史跡1件、天然記念物2件、無形民俗文化財2件が指定を受けている。市指定文化財は47点あり、絵画10件、彫刻2件、工芸品3件、典籍6件、古文書1件、考古資料5件、歴史資料4件、建造物7件、史跡1件、天然記念物8件が指定を受けている。

指定文化財件数

(平成29年4月1日現在)

類 型		国指定	県指定	市指定	国登録	合 計
有形文化財	絵 画	2	2	10	—	14
	彫 刻	1	1	2	—	4
	工 芸 品	12	3	3	—	18
	書 跡	3	—	—	—	3
	典 籍	—	2	6	—	8
	古 文 書	1	—	1	—	2
	考 古 資 料	—	—	5	—	5
	歴 史 資 料	—	—	4	—	4
	建 造 物	1	—	7	8	16
	重 要 美 術 品	1	—	—	—	1
記念物	史 跡	3	1	1	—	5
	名 勝	1※	—	—	—	1
	天 然 記 念 物	2※	2	8	—	12
民俗	無 形 民 俗	—	2	—	—	2
合 計		27(26)※	13	47	8	95(94)

※名勝天然記念物には重複指定があり、実指定件数は26件である。

登録有形文化財一覧

No.	名称	構造及び形式	所在地	建築年代等	指定年月日
1	隆泉苑	木造平屋建、瓦葺	中田町1-43	昭和6年	H9.11.5
2	隆泉苑表門	木造四脚門袖塀付、瓦葺	中田町1-43	昭和6年	H9.12.12
3	懐古堂ムラカミ屋	木造2階建、鉄板葺	大社町18-5	大正15年	H12.10.18
4	三嶋曆師の館 (旧河合家住宅主屋)	木造平屋建、瓦葺	大宮町2-5-16	江戸末期	H18.10.18
5	梅御殿	木造2階建、鉄板葺	一番町15-6	明治中期	H18.10.18
6	丸平商店店舗	木造2階建、瓦葺	中央町4-16	明治初期	H18.10.18
7	丸平商店土蔵	土蔵造及び石造2階建、瓦葺	中央町4-16	明治初期	H18.10.18
8	旧三嶋測候所庁舎	鉄筋コンクリート造2階建	東本町2-5-24	昭和5年	H19.5.15

国・県・市指定文化財一覧表

平成29年4月1日 現在

区分	番号	種別	名称	員数	所有者	所在地	指定年月日
国 指 定	1	国宝工芸	梅蒔絵手箱	1具	三嶋大社	大宮町	S27.11.22
	2	国宝工芸	薙刀 銘備前国長船住人長光造	1口	佐野美術館	中田町	S32.2.19
	3	重文絵画	絹本着色日蓮上人像	1幅	妙法華寺	玉沢	T8.8.8
	4	重文絵画	絹本着色十界勸請大曼荼羅図(絵曼荼羅)	1幅	妙法華寺	玉沢	T9.4.15
	5	重文彫刻	木造大日如来坐像	1軀	佐野美術館	中田町	M32.8.1
	6	重文工芸	太刀 銘宗忠	1口	三嶋大社	大宮町	M45.2.8
	7	重文工芸	脇指 銘表ニ 相模国住秋義 伊豆三島大明神 裏ニ 奉拝佐藤松千代貞成	1口	三嶋大社	大宮町	T9.4.15
	8	重文工芸	短刀 表ニ 三島大明神他人不与之 裏ニ 貞治三年藤原友行 ノ銘アリ	1口	三嶋大社	大宮町	M44.4.17
	9	重文工芸	太刀 銘長元	1口	佐野美術館	中田町	S27.3.29
	10	重文工芸	短刀 銘国光	1口	佐野美術館	中田町	S32.2.19
	11	重文工芸	刀 無銘正宗	1口	佐野美術館	中田町	S36.2.17
	12	重文工芸	刀 朱銘義弘(名物松井郷) 本阿(花押)	1口	佐野美術館	中田町	S29.3.20
	13	重文工芸	刀 金象嵌銘備前国兼光(名物大兼光) 本阿弥(花押)	1口	佐野美術館	中田町	S34.6.27
	14	重文工芸	秋草文黒漆太刀 中身銘豊後国行平作	1口	佐野美術館	中田町	S28.11.14
	15	重文工芸	太刀 銘行秀	1口	佐野美術館	中田町	S30.6.22
	16	重文書跡	注法華経(開結共) 日蓮自注	10巻	妙法華寺	玉沢	S27.7.19
	17	重文書跡	撰時抄 日蓮筆	5巻	妙法華寺	玉沢	S27.7.19
	18	重文書跡	般若心経(源頼家筆)	1巻	三嶋大社	大宮町	H6.6.28
	19	重文古文書	三嶋大社矢田部家文書	592通	三嶋大社 矢田部正巳	大宮町	H6.6.28
	20	重文建造物	三嶋大社本殿、幣殿及び拝殿	1棟	三嶋大社	大宮町	H12.5.25
	21	史跡	山中城跡 (98,183.00㎡) (19,673.91㎡ 追加指定)	1遺跡	三島市	山中新田	S9.1.22 S53.3.20
	22	史跡	伊豆国分寺塔跡	1遺跡	伊豆国分寺	泉町	S31.5.15
	23	史跡	箱根旧街道 (錦田一里塚) (箱根旧街道 追加指定)	1遺跡	三島市	箱根三函 根島南町	T11.3.8 H16.10.18
	24	天然記念物	三嶋大社のキンモクセイ	1本	三嶋大社	大宮町	S9.5.1
	25	天然記念物	楽寿園※		三島市	一番町	S29.3.20
	26	名勝					

※名勝天然記念物には重複指定があり、実指定件数は25件である。

区分	番号	種別	名称	員数	所有者	所在地	指定年月日
重要美術品※	1	重要美術品	脇指 銘相模国住人廣光 康安二年十月日	1口	佐野美術館	中田町	S12.12.24

※重要美術品とは、昭和8年4月1日に公布・施行された「重要美術品等ノ保存ニ関スル法律」に基づき認定されたものである。しかし昭和25年5月30日「文化財保護法」が公布され、前法律は廃止となったが、「文化財保護法」附則において、「認定されている物件については、同法は当分の間、なおその効力を有する」とされ、現在は、認定の取り消しとなるか、重要文化財の指定(格上げ指定)になるか、再調査の結果を待つ状態にある。

区分	番号	種別	名称	員数	所有者	所在地	指定年月日
県 指 定	1	絵画	紙本著色白隠自画像	1幅	龍澤寺	沢地	S45.6.2
	2	絵画	楽寿館・楽寿の間絵画	210面	三島市	一番町	S55.11.28
	3	彫刻	木造阿弥陀如来立像	1軀	—	—	H25.11.19
	4	工芸	刀 銘 荘司筑前大掾大慶藤直胤(花押) 天保二年仲秋イツ(刻印)	1口	個人蔵	一番町	S41.3.22
	5	工芸	刀 銘 繁慶	1口	佐野美術館	中田町	S41.2.7
	6	工芸	三十六歌仙図刺繍額	12面	三嶋大社	大宮町	H27.3.13
	7	典籍	聚分韻略	1冊	日本大学	文教町	S52.3.18
	8	典籍	日本書記並びに具書	6巻 6軸	三嶋大社	大宮町	S55.11.28
	9	史跡	向山古墳群	1遺跡	三島市	谷北田沢	H11.3.15
	10	天然記念物	駒形・諏訪神社の大カシ	1本	駒形・諏訪神社	山中新田	S46.3.19
	11	天然記念物	御嶽神社の親子モッコク	2本	御嶽神社	青木	S46.3.19
	12	無形民俗	三嶋大社のお田打		三嶋大社のお田打奉仕者	大宮町	S47.3.24
	13	無形民俗	三島囃子		三島囃子保存会	川原ヶ谷	H3.3.19

区分	番号	種別	名称	員数	所有者	所在地	指定年月日
市 指 定	1	絵画	小沼満英筆 三島宿風俗絵屏風	6曲 1双	三島信用金庫	芝本町	S41.2.7
	2	絵画	栗原忠二画「月島の月」	1点	郷土資料館	一番町	S55.10.8
	3	絵画	梅御殿装飾絵画	6点 10面	三島市	一番町	H3.3.4
	4	絵画	下田舜堂画「朝焼けの富士」	1点	三島市	北田町	H5.3.4
	5	絵画	下田舜堂画「小浜池」	1点	三島市	北田町	H5.3.4
	6	絵画	細井繁誠画「月と芋畑」	1点	三島市	大宮町	H7.3.1
	7	絵画	杉本英一画「絵画教室」	1点	三島市	大宮町	H7.3.1
	8	絵画	芹沢晋吾画「農夫」	1点	三島市	大宮町	H19.1.10
	9	絵画	大沼貞夫画「日輪ポロブドゥール幻想」	1点	三島市	大宮町	H22.3.10
	10	絵画	大沼貞夫画「魔性と仏性 (ポロブドゥール考)A・B」	2点	三島市	一番町	H22.3.10
	11	彫刻	金剛力士像(阿形像、吽形像)	1対	妙法華寺	玉沢	S57.2.23
	12	彫刻	光安寺 鼻取り地藏	1軀	光安寺	日の出町	S62.3.19
	13	工芸	龍澤寺隠室内入江長八鍔細工		龍澤寺	沢地	S41.2.7
	14	工芸	織部どうろう	1基	樋口家	南本町	S41.2.7
	15	工芸	三四呂人形	36点	郷土資料館	一番町	S58.10.7
	16	典籍	河合家所蔵 三嶋曆及び同版木並びに係文書		河開合守家 (郷土資料館)	大宮町 一番町	S41.2.7
	17	典籍	秋山家所蔵 秋山富南古文書 原本豆州志稿 他7	20冊 ・1枚	秋山山家 郷土資料館	安久町 一番町	S43.10.1
	18	典籍	樋口家所蔵 三島宿本陣関係史料	68冊	樋口家 (郷土資料館)	南本町 一番町	S45.2.14
	19	典籍	世古文書	11冊附 書簡	世古明夫 郷土資料館	相模原市 一番町	H14.3.1
	20	典籍	落合家文書「天正十八年『豆州君澤郡 中嶋郷御縄打水帳』外 地方文書」	436点	郷土資料館	一番町	H21.10.15
	21	典籍	接待茶屋関係文書	10点	郷土資料館	一番町	H23.3.9
	22	古文書	天正十八年 豊臣秀吉掟書	1点	郷土資料館	一番町	H25.3.6
	23	考古資料	市ヶ原廃寺塔心礎	1基	祐泉寺	大社町	S41.2.7
	24	考古資料	光安寺板碑	1基	光安寺	日の出町	H2.3.6
	25	考古資料	向山古墳出土遺物(鉄製品)	41点	三島市	大宮町	H3.3.4
	26	考古資料	吊手土器	1点	三島市	大宮町	H4.3.3
	27	考古資料	箱根田遺跡出土祭祀関係遺物	70点	三島市	大宮町	H15.5.8
	28	歴史資料	扁額「三島鬘」	3点	郷土資料館 小東小学校	一番町 東野	H9.3.5
	29	歴史資料	「豆州伊豆佐野村」絵図	1点	個人蔵	佐野	H12.3.1
	30	歴史資料	花島家資料	136点	郷土資料館	一番町	H15.5.8
	31	歴史資料	接待茶屋関係調度品大茶釜外3点	4点	郷土資料館	一番町	H23.3.9
	32	建造物	三嶋大社 舞殿、神門及び それに属する彫刻	2棟	三嶋大社	大宮町	S41.2.7
	33	建造物	玉澤妙法華寺庫裡	1棟	妙法華寺	玉沢	S41.2.7
	34	建造物	楽寿園内楽寿館	1棟	三島市	一番町	S49.11.20
	35	建造物	玉澤妙法華寺中鐘楼	1棟	妙法華寺	玉沢	S54.12.1
	36	建造物	円明寺表門(伝樋口本陣表門)	1棟	円明寺	芝本町	S63.1.21
	37	建造物	経王山 妙法華寺 大書院・本堂 ・祖師堂・奥書院・中門・忠霊殿	6棟	妙法華寺	玉沢	H15.5.8
	38	建造物	禅叢寺鐘楼門	1棟	禅叢寺	玉川	H22.3.10
	39	史跡	千枚原遺跡	1遺跡	三島市	千枚原	S46.5.4
	40	天然記念物	愛染院跡の溶岩塚		三島市	一番町	S41.2.7
	41	天然記念物	神明宮神社社叢	境内	神明宮神社	御園	S60.11.11
	42	天然記念物	中のカシワ	1本	個人蔵	中	S60.11.11
	43	天然記念物	願成寺 クス	2本	願成寺	川原ヶ谷	S60.11.11
	44	天然記念物	耳石神社 イタジイ	1本	耳石神社	幸原町	S60.11.11
	45	天然記念物	三嶋大社社叢	境内	三嶋大社	大宮町	H3.3.4
	46	天然記念物	矢立の杉	1本	駒形・諏訪神社	山中新田	H4.3.3
	47	天然記念物	鏡池横臥溶岩樹型		三島市	一番町	H26.10.9

〈別表〉 平成28年度 確認・発掘調査事業一覧表

番号	事業名 事業主	所在地 遺跡名	調査期間	調査面積	調査方法	遺跡の時代	有無と種類
1	集合住宅建設工事 個人事業主	青木 青木B遺跡 第09地点	平成28年4月19日 ～平成28年4月20日	20.00㎡	確認調査	弥生～奈良・近世	無
2	宅地造成工事 個人事業主	初音 初音B遺跡 第17地点	平成28年4月26日 ～平成28年4月27日	8.00㎡	確認調査	旧石器・縄文	無
3	個人住宅建設工事 個人事業主	大宮町 塔の森廃寺 第13地点	平成28年5月6日	4.00㎡	確認調査	古墳時代～近世	無
4	宅地造成工事 個人事業主	長伏 長伏遺跡 第08地点	平成28年5月20日	16.00㎡	確認調査	弥生	無
5	個人住宅建設工事 個人事業主	中島 下久保遺跡 第04地点	平成28年5月28日	4.20㎡	確認調査	弥生～中世	有・平安
6	集合住宅建設工事 個人事業主	八反畑 鶴喰広田遺跡 第11地点	平成28年6月2日	12.00㎡	確認調査	弥生～中世	無
7	宅地造成工事 株式会社共同開発	長伏 中ノ坪遺跡 第12地点	平成28年7月21日	12.00㎡	確認調査	弥生～中世	無
8	宅地造成工事 株式会社東栄住宅	谷田雪沢 谷田前田遺跡 第07地点	平成28年8月3日	21.00㎡	確認調査	縄文・古墳～近世	無
9	宅地造成工事 個人事業主	梅名 伊勢堰遺跡 第18地点	平成28年8月12日	16.00㎡	確認調査	古墳～近世	無
10	個人住宅建設工事 個人事業主	安久 堀込遺跡 第11地点	平成28年11月25日	8.00㎡	確認調査	古墳～中世	無
11	個人住宅建設工事 個人事業主	安久 堀込遺跡 第12地点	平成28年11月29日	4.00㎡	確認調査	古墳～中世	無
12	個人住宅建設工事 個人事業主	梅名 宮城遺跡 第02地点	平成28年12月7日	4.00㎡	確認調査	弥生～奈良・平安	無
13	宅地造成工事 佐藤事務所	塚原新田 下原遺跡 第09地点	平成28年12月20日 ～平成28年12月22日	24.00㎡	確認調査	旧石器・縄文	無
14	個人住宅建設工事 個人事業主	東本町 上才塚遺跡 第14地点	平成29年1月18日	8.00㎡	確認調査	奈良～近世	無
15	個人住宅建設工事 個人事業主	泉町 伊豆国分寺跡 第13地点	平成29年1月24日	4.40㎡	確認調査	奈良～近世	有・奈良
16	宅地造成工事 佐藤事務所	塚原新田 下原遺跡 第10地点	平成29年2月10日 ～平成29年2月18日	20.00㎡	確認調査	旧石器・縄文	有・縄文
17	宅地造成工事 佐藤事務所	塚原新田 下原遺跡 第11地点	平成29年3月3日 ～平成29年3月16日	16.00㎡	確認調査	旧石器・縄文	無

〈別表〉 平成28年度 遺物整理調査事業一覧表

事業名 事業主	遺跡名	発掘調査の経過 ・ 整理作業の状況	作業期間	作業の成果
		主な遺構・遺物		
市内遺跡整理作業 三島市	確認調査	平成25年度 確認調査18地点 平成26年度 確認調査20地点	平成28年4月1日～ 平成29年3月31日	報告書の 刊行
		【遺構】溝状遺構 古墳(墳丘・周溝)など 【遺物】古墳時代～平安時代の土器など		
国道1号笹原山中バイパス建設工事 国土交通省沼津河川国道事務所	山中城E遺跡 山中城D遺跡	平成6年度 発掘調査、平成14年度 発掘調査 平成17年度 発掘調査、平成25年度 発掘調査	平成28年4月1日～ 平成29年3月31日	報告書の 刊行
		【遺構】旧石器時代 石器ブロック 礫群 縄文時代 集石 落とし穴状土坑 【遺物】石器 礫 土器		
国道1号笹原山中バイパス建設工事 国土交通省沼津河川国道事務所	台崎A遺跡	平成19年度～平成24年度 発掘調査	平成28年4月1日～ 平成29年3月31日	報告書の 刊行準備
		【遺構】旧石器時代 石器ブロック 礫群縄文時代 住居跡 集石 【遺物】石器 礫 土器		

〈別表〉 平成28年度 資料貸出・写真使用許可一覧表

申請者	利用の目的と方法	資料名	許可年月日
中濃史談論会	「続・今を築いた中濃の人びと」に掲載	紙本著色白隠自画像	H28. 4. 26
㈱ナイスク	「ぬりつぶし「東海道五十七次」の旅手帖」に掲載	史跡山中城跡 写真	H28. 4. 27
㈱日本ケーブルテレビジョン	BS11「尾上松也の古地図で謎解きにっぽん探究！」で写真使用希望	史跡山中城跡の紹介	H28. 5. 6
㈱NHK出版	「NHK趣味どきっ！」に掲載	史跡山中城跡 写真	H28. 7. 26
制作会社たまゆら	びあ「日帰り おとなのさんぽ旅」に掲載	史跡山中城跡 写真	H28. 8. 2
岩宿博物館	第62回企画展「ナイフ形石器」で展示	初音ヶ原A遺跡出土石器、写真	H28. 8. 24
テレビ朝日映像(株)	「日本の城見聞録」の番組中で使用	史跡山中城跡 写真	H28. 8. 25
日本経済新聞社	日経プラス1の記事に掲載	史跡山中城跡 写真	H28. 9. 29
国立科学博物館	「世界遺産 ラスコウ展」図録、展示パネル	箱根西麓ローム層の断面	H28. 9. 30
テレビ朝日映像株式会社	テレビ朝日「夢の賞金100万円を目指して3家族がバトル！」で写真使用希望	史跡山中城跡の紹介	H28. 11. 2
テレビマンユニオン	テレビ東京「新世界七不思議大百科第4巻」で写真使用希望	史跡山中城跡の紹介	H28. 11. 28
富士山かぐや姫ミュージアム	企画展「駿東・北伊豆の戦国時代」で展示	永楽通宝、武具、史跡山中城写真等	H28. 12. 2
㈱ピコ・ナレッジ	WEBサイト「SAMURAI SHORUDO」に掲載	史跡山中城跡 写真	H28. 12. 13
㈱流行発信	「おでかけ大人旅東海版3」に掲載	史跡山中城跡 写真	H28. 12. 20
㈱スクエア・ノット	「百年名家」スタッフの年賀状にて掲載	楽寿園内杉戸絵「双鶴図」 写真	H28. 12. 25
登呂博物館	企画展Ⅲ「静岡考古展」で展示	箱根田遺跡出土祭祀関係土器ほか	H28. 12. 27
登呂博物館	上記企画展印刷物に掲載、常設展示用	向山古墳群 写真	H28. 12. 27
クラブツーリズム	「旅の友3月号」「旅の友4月号」に掲載	史跡山中城跡 写真	H29. 1. 17
毎日新聞社	記事「旅する見つける」に掲載	史跡山中城跡 写真	H29. 1. 19
㈱碧水社	「週刊 戦国王」で堀越公方を紹介	足利政知の墓 写真	H29. 3. 2
光村推古書院	写真集「城」に掲載	史跡山中城跡 写真	H29. 3. 22
㈱TBSテレビ	番組「ゴロウ・デラックス」にて使用	史跡山中城跡 写真	H29. 3. 29

〈別表〉 平成28年度 取材、問い合わせ一覧表

取材申込者	取材、問い合わせの目的	内容	取材・回答年月日
個人 (年度中16名)	パンフレット希望、史跡の現状についての質問 等	史跡山中城跡、箱根旧街道	—
個人 (年度中5名)	遺跡の場所、現状についての質問	初音ヶ原遺跡、国分寺跡	—
個人 (年度中5名)	調査研究のため資料希望、実見希望、現地調査希望 等	夏梅木古墳、西大久保遺跡、国分寺跡	—
個人 (年度中1名)	祭祀見学希望	歴史的風致維持向上計画を受けて	—
㈱クリエイティブネクサス	日本テレビ「所さんの目がテン！」で写真使用希望	史跡山中城跡の紹介	H28. 5. 5
TOKAIケーブルネットワーク	CATV「歴史探訪～天守を想う地元旅」制作のため取材	史跡山中城跡の紹介	H28. 6. 22
テレビ朝日映像(株)	BS朝日「歴史ミステリー日本の城見聞録」制作のため取材	史跡山中城跡の紹介	H28. 7. 18
NHKプラネット近畿総支社	Eテレ「趣味どきっ！お城へ行こう！」再放送の放映依頼	史跡山中城跡の紹介	H28. 10. 19
沼津東高等学校 新聞部	古墳保存の効果についての記事掲載のため取材	向山古墳群について	H28. 10. 25
中日新聞	中日新聞に掲載する写真の撮影許可依頼	史跡山中城跡の紹介	H28. 10. 27
㈱Dron è motion	お城EXPO2017で放映予定のドローン映像撮影許可依頼	史跡山中城跡の紹介	H28. 12. 24
静岡新聞社	SBS「イブアイしずおかエンタ」制作のため取材	史跡山中城跡の紹介	H28. 12. 26
㈱えふぶんの壺	BSプレミアム「出陣！城攻めトレッキング」制作のため取材	史跡山中城跡の紹介	H29. 1. 5
読売新聞	読売新聞夕刊に掲載する写真のドローン撮影許可依頼	史跡山中城跡の紹介	H29. 2. 7